まきCSだより

令和4年4月 キックオフ号 牧小中合同学校運営協議会

*CS:「学校運営協議会=コミュニティ・スクール」の略

【コミュニティ・スクール】とは、

学校運営協議会が設置されている学校のことを指します。 協議会では、「学校」「家庭」「地域」 が一緒に子どもたちを育む 仕組みを構築していきます。

<u>コミュニティ・スクールはこれからの時代が求めてるもの!</u>

今年度よりCS事務局を設置し、牧区におけるコミュニティ・スクールの活動を 本格的にスタートすることになりました。

これまでの学校は地域にあっても、そこにいる先生方は地域とのつながりが薄い先生がほとんどでした。

これからの学校には、"地域とともにある学校""地域や学校の特色を活かした教育"が求められています。

"地域の学校"ですから、子どもたちの健やかな学びのためには、地域の力も必要となります。

そこで、地域の皆さんが学校運営に参画する仕組みとしてコミュニティ・スクールが誕生しました。



コミュニティ・スクールで期待される効果

子ども

- ・心豊かで元気な子ども
- ・地域の中で生きる喜びを感じる子ども
- ・社会で生きる力を高める子ども(関係力と学力)



学校



地 域

- ・地域住民に信頼される学校
- ・地域に開かれた学校
- ・特徴的で質の高い教育を推進する学校



- ・活力ある地域社会
- ・教育力の高い社会
- ・温かな地域社会

地域づくりと教育の場を連携させて 未来の担い手を地域と学校が一緒につくる



子供の未来を考えることの大切さは学校も地域も同じ! 学校も地域も同じの目的を目指して、生徒を育てていこう!

牧の宝である子どもたちの よりよい成長のために

学校現場は、GIGAスクール構想やプログラミング教育、英語教育、その上コロナ対策と、年々忙しさが増しています。

子どもは、より多くの大人と関わることでたくさんのことを吸収します。地域と関わることで牧区の良さ、また課題も学び、「牧区に生きる人間」として成長してもらいたいと考えます。

これまでも牧区では、たくさんの方々が総合学習をはじめ、様々な学校活動に協力して下さいました。 今後は、CS事務局が、コミュニティ・スクールの趣旨に基づいて学校と地域を結ぶ窓口となり、牧小中合同 学校運営協議会を軸に活動を進めていく予定です。地域の皆様のご理解とご協力が欠かせません。 牧の子どもたちのためにも一緒に活動していきましょう。よろしくお願いいたします。